

事業シート（概要報告書）

事業名	老人福祉センターのあり方検討	個別事業名 (必要に応じて記入)	
部課名	健康福祉部 高齢者支援課		
事業期間	開始年度 昭和49年	完了予定年度	継続
事業目的	地域の高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって老人に健康で明るい生活を営ませることを目的としています。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉法第20条の7に基づく施設です。 ・無料又は低額な料金で、高齢者に関する各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与しています。その地域に住む60歳以上の人なら誰でも利用でき、地域の高齢者同士を結ぶコミュニティ機関の役割も果たしています。 ・現在、老人福祉センターつつじ荘（中峠2607番地）、西部福祉センター（根戸917の1）の2施設があり、管理運営については平成18年4月1日から指定管理者制度を導入しています。 ・令和6年度末をもって、現指定管理期間（令和4年度～令和6年度）が満了となります。 		
実施上の課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から令和6年度までの指定管理期間中に高齢者福祉施策等全体の中での老人福祉センターのあり方について、統廃合を含め検討していきます。 ・令和5年5月8日に新型コロナウイルスがインフルエンザと同等の感染症となり、コロナ禍以前の利用者数に回復するかどうか推移を見ていきます。 ・老人福祉センターのあり方に係る課題等を整理し、市民に理解を得ながら検討していきます。 ・入浴事業は、利用者には生活の一部となっており、福祉事業としての視点も必要であると考えます。 ・送迎バスは、センターの利用者だけではなくバスルートの近隣住民の交通手段となっていることから、老人福祉センターを統廃合した場合のバスの運行について検討していきます。 		

費用		単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度見込み
事業費		千円	66,526	83,469	85,148
内訳	指定管理者選考委員報酬	千円	14	14	28
	施設設備等保守点検委託料（つつじ荘）	千円	47	0	0
	つつじ荘指定管理料	千円	37,944	40,669	43,875
	つつじ荘浴室改修工事設計業務委託料	千円		794	0
	つつじ荘浴室改修工事費	千円		5,821	0
	施設設備等保守点検委託料（西部）	千円	73	0	0
	西部福祉センター指定管理料	千円	28,448	36,171	41,245
		千円			
人件費		千円	2,816	2,816	2,816
内訳	正職員・再任用職員	千円	2,715	2,715	2,715
	会計年度任用職員	千円	101	101	101
総事業費（事業費+人件費）		千円	69,342	86,285	87,964
財源		千円	69,342	86,285	87,964
内訳	国・県支出金	千円			
	地方債	千円			
	その他特財	千円	7	7	13
	一般財源	千円	69,335	86,278	87,951

事業実績		単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度見込み
指標名	つつじ荘 年間稼働日数	日	270	274	274
	つつじ荘 1日当たりの平均利用者数	人	27	40	54
	つつじ荘 年間延利用人数	人	7,208	10,958	14,776
	西部 年間稼働日数	日	270	274	274
	西部 1日当たりの平均利用者数	人	17	53	65
	西部 年間延利用人数	人	4,534	14,405	17,736